

学友会だより

春日部市庄和地区市民大学 学友会（卒業生会報） 会員数 133名 2023.10.31 現在



今年も残すところ、あとひと月となりました。表紙の絵はお楽しみ Word サークル “すずらんの会” T・SさんのWord作品です。文章作成だけではなく素敵なお絵描きも出来ることに皆さん驚いていませんか？ 一足早いクリスマス気分を味わっていただき来年の辰年に向けての想いを胸の中に膨らませてください。

【目次】

- P.2 「学友会」グループ活動の状況報告
- P.3 学友会クラブへの参加資格について、お知らせ：「冬の集い」
- P.4 「学友会イベントの報告」 大風塾：日本銀行見学
- P.5 卒業後の交流：自由研究その後の展開
- P.6 元気人：パート2、「学友会だより」チームの一員としての感想
- P.7 「編集長11年」
- P.8～9 学友会クラブ・NPO 活動報告
- P.10 市民大学20周年記念の集い、学生会清掃活動への支援
- P.11 市民大学 Now「市民大学ニュース」
- P.12 予定表（12月・1月）

11月号 No.201

「学友会」グループ活動の状況報告（2023年11月）

A：「イベント開催グループ」：内田⑭稲用⑳、関口⑧内山⑮中倉⑳三原⑱

◆「冬の集い エンジョイクリスマス」実施予定

- ・開催日：令和5年12月18日（月） 場所：庄和南公民館・多目的ホール
- ・開催時間：開場11時30分 開演12時～14時
- 9/19（火）冬のイベントG（5名）検討・提案 10/2（月）G代表会議に概要説明
- 10/6（金）学生会へ出席依頼及び学生会後援説明 10/7（土）運営委員会共催決定
- 10/13（金）「冬の集い」実行委員会（10名）発足
- 11/7（火）「冬の集い」実行委員会開催

B：「大冨塾グループ」：長谷川⑭、佐藤⑮大出⑱高野⑳堀口㉑

◆社会見学（日本銀行） 9/28に実施 参加者18名（男5、女13）欠席2名

◆史跡巡り（草加）11月14日（火）実施予定

- 8/31（木）草加ガイド申込と下見5名、日本銀行下見2名
- 9/3（日）ガイドとコース等電話折衝（長谷川） 9/12 史跡めぐり募集案検討5名
- 10/7（土）～13（金）参加希望者受付（長谷川）
- 11/5（日）史跡めぐり実施の最終打ち合わせ4名

◆講演会中止

C：「クラブ支援グループ」：三原⑱、清水⑦松本⑪渋谷⑭

◆10月6日（金）運営委員会と学友会共催のグラウンド・ゴルフ開催

市民大学学生30名、学友会会員10名、スタッフ等含め計約60名参加
当支援グループはスタッフ、参加チームの一員として参加

◆春日部市ホームページ（庄和地区市民大学）へのクラブ活動報告

（10/6開催のグラウンド・ゴルフ）の掲載内容検討

◆学友会クラブ活動への参加資格検討&方針決定 <次ページに詳細を記載>

D：「学友会だより・管理グループ」：飯野⑱、鈴木⑪有井⑭内田⑭早坂⑰関⑰

中嶋⑱黒川⑲野口⑲鈴木⑲稲用⑳村田㉑

◆学友会だより作成

- ・発行過程：編集会議1回/毎月、印刷仕分1回/2ヶ月、発行配布 奇数月第4（水）
- ・掲載内容：イベントのお知らせ、会員個人の自分史、期毎の交流、クラブ活動、クラブ以外のサークル活動、市民大学の様子、予定表、作品集ほか
- ・直近の特集：学友会だより 200号の道のり
- ・201号以降グループの活動状況を掲載

◆会計監査・3月27日拡大世話人会議にて会計報告予定

7月に「学友会 夏の集い」、10月に「NPO 第7回庄和の自然を学ぼう」が開催され
12月には「学友会 冬の集い」が決定しています。これらの企画は学友会と市民大学運営
委員会と市民大学の学生、及び NPO 法人庄和ふる里を守る会のコラボで実現していま
す。更に各グループの企画が多くを輪を広げるような取り組みにしていきます。

学友会クラブ活動への参加資格検討と方針の決定

学友会クラブ活動への参加資格について

クラブ支援グループ代表 三原健次

○ 参加資格の会議開催

8月23日（水）各クラブの代表幹事（ハイキング部、ウォーキング部、麻雀部、ゴルフ部、グラウンド・ゴルフ部、囲碁部）6名と学友会グループ代表及びクラブ支援グループ6名の計12名にてクラブ活動への参加資格の会議を開催しました。

○ 主な意見

- ・現状の学友会クラブ活動には、学友会を退会された非会員の方が参加している。
- ・クラブ活動への非会員の方の参加に対して学友会会員（年会費 1,000 円）参加との関係で公平性がない。
- ・非会員になってもクラブ活動は続けたい意向の会員がいる。

○ 会議での結論

- ・学友会クラブ活動は学友会事業あつての活動である。これが基本である。
- ・学友会運営は学友会事業、学友会だより発行などの費用（*約 167 千円）は、学友会会員皆さんの会費で賄われている。（*2022 年度学友会会計報告実績より）
- ・「学友会会員ではあるが、クラブ活動のみに参加する会員を認める」ことにし、クラブ活動のみ参加者に学友会会費（年間 1,000 円）を徴収することとする。

○ （クラブ活動のみ会員）会費の徴収（11月6日（月）学友会グループ代表会議・決定）

- ・各クラブ代表幹事が徴収することとする。

学友会イベントのお知らせ

冬の集い エンジョイクリスマス開催

12月18日（月）南公民館 開演 12時から 14時 会費：1000円

＜ピアノによる「クリスマスメドレー」

イスに座ってのタオル体操 サックス演奏＞

— ランチタイム サンドイッチ&飲み物 —

*フェイスタオル持参でお願いします。

A：イベント開催グループ

大夙塾：日本銀行見学

今回は南桜井と春日部の2ヶ所での集合のため皆さんと春日部のホームで合流するまでが心配でしたが、乗車時間前に事前に分かっていた2名を除く18名が揃って一安心。心配したのは予約した時間前に受付が出来ないと入館できないからでした。

三越前で下車し長い地下道を進み地上に出ると直ぐに日本銀行に着いた。それ程待つこともなく係員に誘導され門を入ると直ぐに全員が身分証明のチェックを受け、広場を抜けて建物に入ると今度は手荷物検査を受ける。

その後、無料のコインロッカーのある部屋で小休止し喉を潤す。そしてガイドさんの案内で館内を移動する。

内部は重厚かつ堅牢な建物。最初に簡単なスライドで概略を学び、上階に進むと広々とした部屋に歴代総裁の肖像画がずらりと並んでおり使用されていた役員室には歴史の重みを感じました。その後は新札、渋澤栄一と津田梅子は覚えていましたが千円札の北里柴三郎は思い出すのに時間がかかりました。

1億円の重さも体験し、地下の大金庫の扉の厚み、建物の土台の頑丈さなど感心するばかりでしたがセキュリティ対策で内部のほとんどが撮影禁止だったことと時間が足りない感じがしましたが、見学で得られたものは多かったと思います。

退館後の昼食はビジネス街で混雑が予想されたため当初の休憩時間を30分増やし90分後に再集合して貨幣博物館に入りましたが、説明もなく見学するだけでしたので、入館後に解散し各自自由に見学してから帰路につきました。<G代表 長谷川>



参加者の皆さん

*** 『一口メモ』 編集チーム作成 ***

2024年7月前半を目途に、20年ぶりに新紙幣が発行されます。



渋沢栄一（¥10,000）



津田梅子（¥5,000）



北里柴三郎（¥1,000）

「自由研究その後の展開」

20期 稲用 一

昨年1班の自由課題は「昔ばなし(伝説・民話・史話)でもっと知ろう!春日部のこと!!!」でした。この自由課題の中で、「江戸川を流れてきた獅子」を取り上げた舟見さん(21期)と共に今年の西金野井香取神社夏祭りを見学してきました。江戸川を流れてきた獅子のお話は、「ここで出てくる竜神の面は、茨城県の平将門の崇拜の厚いある寺に納められていたが、毎夜抜け出し田畑を荒らしまわる。手を焼いた村民がこれを江戸川の開削後、川に流してしまった。ところが竜神の面は、香取神社のところまで来ると、動かなくなり、明神の使いとなることを願った。そこで、氏子が神を慕う竜神と思い、これを拾い上げ、神社に安置したところ、それから再び暴れることはなくなった。それで、この竜神の面を毎年かぶり、舞うようになったと伝えられている。このお話は、春日部市旧庄和地区の、西金野井香取神社に伝わる獅子舞一竜神の舞一の由来とされている伝説」の一つです。

この見学にあたっては、7月8日(土)夕方に思いかけない方、獅子舞保存会の山口さんから電話があり「7月16日(日)午前8時半より西金野井香取神社にて夏祭り・獅子舞を行いますので、ぜひ見に来てください」とのお話をいただきました。山口さんには、昨年8月30日(火)に取材をさせていただきました。夏祭り・獅子舞見学が我々にとって時期的に遅かったため叶えられなかったこと、神社に格納されている3頭の獅子も見られなかったことを山口さんはかなり気にされており、連絡をいただくこととなったと思われます。



(大鳥居下での子供獅子の演舞)



(神事)

見学に参加したお二人の感想です。

小川さん：今回初めて獅子舞を見ることができました。あの暑さの中で舞う強さと精神力にとっても感動しました。途中で用事のため帰ったのが残念です。来年にはその続きを観たいと思います。

舟見さん：子供達の、凛々しい舞に感動しました。彼等が大人になったとき、またここで舞って居る姿を想像していました。私も周囲の方々にお伝えする事で、この伝統芸能が引き継がれるようお手伝いしようと思いました。

今年夏祭り・獅子舞を午前8時半の夏祭式典(神事)、獅子舞奉納の舞から舟見さんと共に獅子舞、小学生の舞を見学でき非常に良かったです。2年にわたって自由課題の調査、研究をすることとなり、タイトルのごとく「春日部のことをもっと知ろう」をより深く探求できたことは感謝です。

元気人 パート2

地域の仲間と触れ合って

17期生 梅川悦子

東京から1974年に庄和町に来て、子供を育てるのに静かで、ゆっくり暮らせる事が良かったことでした。

市民大学に入学したことで広く地域の人達と知り合えました。

30年間仕事をしていたのであまり近所の方々と会うことが無かったですが好きなことが出来ました。仕事をしていた間は好きなことが出来ずにいましたがボランティアに参加して人のため自分のためと楽しんでいます。

年をとることで体力も気力もおとろえるので出来るだけ様々な方々と交流を持つことに心がけています。

色々なおけいこ事にはまりましたが15年位続けたのはパッチワークでしたが、だんだん目の調子もおとろえてきたので今はやめています。

生活で心掛けていることは以下の言葉です。

◎明日死ぬと生きて生きなさい

◎永遠に生きるかのように学びなさい

◎自分の人生を「使いきる」



「学友会だより」チームの一員としての感想

私は、今年2月に市民大学を卒業、編集委員になりました。

編集委員になり感じたことは、編集委員のルーチンワークでの協力体制の素晴らしいことでした。

記事の項目が多く10~13項目もあり、記事内容の確認をそれぞれの担当者が行ない、そのひとつひとつを「記事の原稿依頼⇒受入後、チェック⇒仕上げ」といった作業手順とルールに従い、最終組立、仕上げまで11名の編集委員で創り上げていく、編集委員のチームワーク、纏まりはすごいものだと痛感しています。

その根底にあるのは、ラグビーではありませんが、

「One for all all for one」（一人は全員のために、全員は一人のために）であり、ひとりのためにではなく、すべての学友会会員に伝えたいことを今、伝えたい、という共通の気持、目的のために行なわれている。素晴らしいことに関わらせていただいていると思っています。

今後とも、「学友会だより」が学友会会員と編集委員の相互伝達手段としての交流が図られることを願っています。

<稲用 - 20期>

編集長 11年

3期 宮武佐治子

「学友会だより」創刊号（平成 17 年 4 月）から 133 号（平成 28 年 5 月）までの 11 年間編集長。創刊のきっかけは、3 期の世話人会書記の時、世話人会報告書を、正風館のボードに掲示していたことから、会員を結ぶ会報を作成しようと発行しました。

故郷のこと、趣味のこと、人生のこと、思い出、紀行文、部活動の記録そのほか、多くの方々から原稿が届き、毎月 20 ページほどの紙面となりました。会員の方々の、素晴らしい人間味あふれる文章が届きました。

〇氏夫婦のキャンピングカーでの旅行記は、北から南から、風景・食べ物・思い出・友情・愛・そして☆☆☆

Ｔ氏のあさま山荘事件任務のこと、Ｈ氏のサリン事件に遭遇、びっくりぽんや!!!!

Ｙ氏の「道府県巡り」は、33 号の、編集後記から始まり 133 号まで毎月各地域のことが、楽しく丁寧に書かれていました。

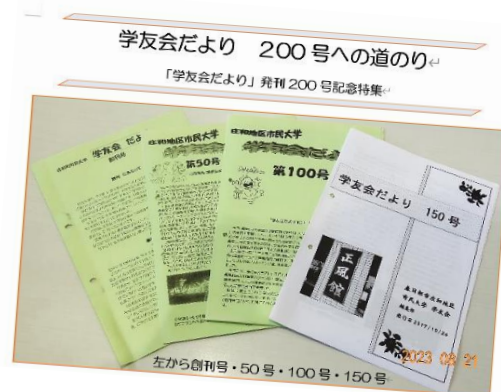
特に、〇氏からは、3 号の（ホオノキ）の絵から始まり 5 号の（ヤマモモ）の絵、そして 12 号からの「啓男の植物物語」No1 から No121 まで毎回、素晴らしい画と、解説文です。朝ドラの「らんまん」ではないけれど、素晴らしい一冊の本ができるほどのものです。

11 年間の発行、みなさんから閻魔表と呼ばれていたものが、1 畳大にもなり、3W（Who/When/What）がわかるようになっていました。毎月の発行は手書きの打ち込みから、切って、貼り付けて、レイアウトして、すべて手作りで作りました。製本した 11 冊の総重量？キロ。

～ 重い おもい 思い 想い 念い o mo i ~~~

「編集長 11 年」は 9 月発行の「学友会だより 200 号への道のり」に掲載する予定でしたが、紙面の制約のため今号での掲載となりました。

（編集担当）



学友会クラブ・NPO 活動報告

「ハイキング部」「ウォーキング部」は、当月度の活動報告掲載はお休みします。

【グラウンド・ゴルフ部】

「いつでも」「どこでも」「誰でも」できる生涯スポーツです。

お気軽に参加して下さい、お待ちしております。

9月度「月例会」参加人数：20名 … 10月度「月例会」参加人数：22名

☆ベストスコア賞：☆BS賞 ☆ホールインワン賞：☆HO賞



9月度「月例会」9月13日の結果 参加者：男9名：女11名			10月度10月11日の結果 参加者：男9名：女13名			
優勝	小谷中隆司	20期	☆BS賞：小谷中 隆司 90打	根本 幸子	20期	☆BS賞：松本 修 72打
準優勝	堀内 洋一	19期	☆HO賞：松本修、金井貞夫、渋谷春雄、有井正雄、堀内洋一、小谷中隆司、茂木文子、古江シゲ子、荻野敦子、	高橋喜久江	20期	☆HO賞：井口秀夫、松本修、金井定夫、根本幸子、茂木文子、川崎由美子、高橋喜久江、荻野厚子、石橋丈夫
第3位	茂木 文子	20期		松本 修	11期	

◇今後の月例会予定◇

- ・12月13日(水)《予備日12月20日(水)》

9月度月例会は、3カ月ぶりの開催で、真夏日の中20人の参加者があり、8ホール毎の休憩と水分補給をし、無事終了しました。

- ・場所：庄和総合公園多目的広場・参加費 100円
- ・集合時間：午後1：00・競技開始：1：30

◇ 競技は、8ホール×4ラウンド ハンディキャップ制・・・用具：クラブ・ボールは用意します。

【ゴルフ部】

◆ 9月23日の結果：15名天候：曇

優勝	桑折 照光	9期
準優勝	中嶋 菊二	18期
3位	田中 哲	7期

千葉県：野田パブリック ひばりコース
ハーフターンでの休憩を挟まずに18ホールをラウンドプレー時間の短縮により1日を有意義に過ごせるプレースタイルです

◆ 10月23日の結果：18名天候：晴

優勝	児玉 清	8期
準優勝	吉田 幸夫	14期
3位	杉本 邦男	13期



2023年8月大会時 集合写真

『今後の活動予定』 集合：スタート30分前

- 12月18日(月) ・ アジア館カントリー ※開催場所注意
スタート 9:03分
- 1月22日(月) ・アウトスタート 8時45分

【麻雀部】

(成績表)

	9月5日(火)	期	9月19日(火)	期	10月3日(火)	期	10月17日(火)	期
優勝	吉田 和夫	⑳	前野 秀雄	⑱	大谷 忠男	⑩	坂村 岱	⑬
2位	前野 秀雄	⑱	吉田 和夫	㉑	阿部 進	⑤	阿部 進	⑤
3位	小谷中 隆司	㉒	有井 正雄	⑭	小谷中 隆司	㉒	清水 朝子	⑦



麻雀仲間を募集中です。

最近女性メンバーが増えてきました。誰でも楽しめる健康的なクラブです。あなたも一緒に卓を囲みませんか。(連絡)090-2540-2881 代表 大谷

◇12月・1月の開催日◇

12月 5日(火) 12月19日(火)

1月 16日(火) 1月30日(火)

何れも場所は、会議室 午後1時～

飲まない・吸わない・賭けない
明るく・楽しい
健康麻雀をモットーに!!

◇会費

半チャン 50円、通常半チャン4回総当たり

◇参加費 400円(正会員)、300円(準会員)

【囲碁部】

【活動予定】

- ◆ 12月12日(火)
会議室(1) 13時～16時
- 12月26日(火)
会議室(1) 13時～16時
- ◆ 1月9日(火)
会議室(1) 13時～16時
- 1月23日(火)
会議室(1) 13時～16時



◎ 囲碁に興味のある方は、有井(幹事 14期 090-7903-3971)まで連絡を下さい。

NPO 法人庄和ふる里を守る会

○ 「公民館まつり」ブース出展

- ・開催日 9月23日(土)・24日(日)
- ・場所 正風館 2階 第3会議室
- ・展示内容 ホタル幼虫の生息
多肉草、折り紙の無料配布
クビアカツヤカミキリの発生状況
イベント活動の紹介
会報誌14号の配布
- ・共催 市民大学運営委員会
市民大学学友会

● 定期清掃の報告

- ・9月 9日(土) 参加会員 27名
- ・9月24日(日) 参加会員 15名
- ・10月14日(土) 参加会員 27名

● 「南公民館」清掃の支援

- ・10月21日(土) 参加会員 24名
学生 14名

<< 12月・1月の予定 >>

- ・定期清掃 12月9日(土) 集合 8時30分
1月 休み

「市民大学 20 周年記念の集い」の開催が決まりました！

コロナのため延期しておりました市民大学20周年を記念する催しの日時と会場が次のように決まりました。

- **開催日** 2024年(令和6年)3月23日(土) 11時
- **会場** 庄和南公民館(多目的ホール、他)

この開催について、卒業生・学生が楽しめて意義のある催しをどのようにするかを次の方に集まって頂き、2回の検討会を持ちました。

清水⑦、藤田⑧、浅田⑨、菊地⑩、井出⑪、渋谷⑭、内山⑮、関⑰
早坂⑱、飯野⑲、荻野⑳、担当運営委員

検討の結果、次のような内容で行うことが大筋決まり、実行委員会方式にて計画・準備・運営を行うことになりました。

- ・ミニ記念式典(町民・市民大学に貢献して頂いた来賓客の招待)
- ・期別を軸にした食事と歓談の場(仲間との交流)
- ・プロの音楽家を招いての楽しく楽しめるコンサート
- ・記念冊子の作成、記念品の贈呈など

10月4日に第1回の実行委員会を開催し、体制とメンバー及び作業内容が決まり来年3月の開催に向けてスタートしました。詳細が決まりましたら、皆様にご案内を差し上げますので、出席のほどよろしくお願い致します。

市民大学運営委員会

「学生会清掃活動」への支援

—10月、11月の公民館清掃活動—

《第4回活動報告》10月21日(土)8:30~

- ・活動場所：南公民館
- ・参加者：学生14名 NPO法人ふるさとを守る会・学友会24名
- ・ゴミ袋：44袋
- ・さわやかな秋空のもと、たくさんの皆様のご協力で、南公民館が大変きれいになりました。



《第5回活動報告》11月3日(金)8:30~

- ・活動場所：正風館
- ・参加者：学生26名 NPO法人ふるさとを守る会・学友会21名 健康麻雀クラブ7名
- ・ゴミ袋：36袋
- ・今日は市民大学「ボランティア講座」としての清掃活動だった為、本当にたくさんのご参加を頂き、正風館や周辺がとてもきれいになりました。これで5回の清掃活動がすべて無事に終了しました。ご協力ありがとうございました。



公民館清掃担当 荻野厚子(21期)・小川ゆき枝(21期)

9 月 23・24 日「公民館まつり」 学生の感想



代え難い貴重な体験「市民カフェ」

コロナ禍で3年ぶりの開催となった学生会主催イベント「市民カフェ」!!

会場となった 1 階談話室は、閉鎖のため使用していなかった影響もあり状態は決して良くありませんでしたが、会長を始めとする 21 期生が中心となり、現場に何度も足を運びレイアウトを試行錯誤し、「一杯 100 円の飲み物にビスケットを付けて!」など皆さんの提案や意見を頂き、無事に開催に漕ぎ付けました。学生達のバンダナにお揃いのエプロン姿はとても新鮮で乙なものでした。

開催初日には春日部市長も立ち寄り頂き、学生全員がワンチームになり、盛況のうちに幕を引くことが出来ました。何度も足を運んで下さった OB・OG の諸先輩方、有難う御座いました。ひとつの目的に皆が一致団結し事を成し得た時の達成感・充実感は、何物にも代え難い貴重な体験となりました。 <21 期 佐々木 詳子>



学生の声



学生生活に思うこと

21 期 大川 博

市民大学 2 年目は数ヶ月を残すのみの今、思えば昨年、仕事を持っている中、市民大学を知り軽い気持ちで入学したものの、授業は個人というより班編制によるディベート、自由課題等の集団での作業が多く、自由に出欠が出来ないため仕事との両立が大変です。しかしながら授業での古典芸能、音楽、美術鑑賞、他各種カリキュラムを体験、今までの生活では一生出来ないであろう有意義な経験をする事が出来ました。

何より人との付き合いは仕事関係がほとんどで、学業を通じて知り合った方々とのお付き合いは何事にも変えられない充実感を覚えます。残り少ない学生生活ですが、有意義に過ごしたいと思います。

予定表

12月の予定

日	曜	行事・活動
1	金	
2	土	
3	日	
4	月	正風館 休館日
5	火	麻雀部 活動日
6	水	
7	木	ウォーキング部 活動日 (深大寺)
8	金	学生受講日【8日・9日(そば打ち)】
9	土	NPO法人ふる里を守る会 清掃活動
10	日	
11	月	
12	火	囲碁部 活動日
13	水	グラウンド・ゴルフ部 活動日
14	木	
15	金	学生受講日
16	土	
17	日	
18	月	冬の集い開催日 ゴルフ部活動日 正風館休館日
19	火	麻雀部 活動日
20	水	グラウンド・ゴルフ部 活動予備日
21	木	
22	金	学生受講日(公開 ボランティア関連)
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	囲碁部 活動日
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	

1月の予定

日	曜	行事・活動
1	月	正風館 休館日
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	囲碁部 活動日
10	水	グラウンド・ゴルフ部 活動日
11	木	ウォーキング部 活動日 (成田山新勝寺)
12	金	学生受講日
13	土	
14	日	
15	月	正風館 休館日
16	火	麻雀部 活動日
17	水	グラウンド・ゴルフ部 活動予備日
18	木	
19	金	学生受講日
20	土	
21	日	
22	月	ゴルフ部 活動日
23	火	囲碁部 活動日
24	水	「学友会だより」発行日
25	木	
26	金	学生受講日(公開 自由課題発表)
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	麻雀部 活動日
31	水	

★ 個人情報に関してご意見のある方は(下欄まで)ご連絡をしてください !!

◆皆様からのご意見・投稿をお願いします◆

★メール送付先：アドレス

飯野芳子 sasori6468@live.jp

★ f a x 送付先：048- (学友会名簿参照)

★締 切 日：原則発行月の5日

但し、発行月に掲載できない場合は、その次の号の掲載になることがあります

★【令和5(2023)年度 広報担当】

グループリーダー：飯野 芳子(18期)

(編集委員) 鈴木和⑪,有井⑭,関⑰,早坂⑰,中嶋⑱,
野口⑲,鈴木妙⑲,黒川⑲,稲用⑳,村田㉑

作品・投稿をお待ちしています!

【目 的】・学友会だよりの表紙及び作品集に使用
・会員の皆様の掲示板としての利用

【資 格】・原則として学友会会員

【内 容】・写真 絵画 書道 折紙 生花 など
・お知らせ等、皆様の掲示板としての利用

2023年度：春日部市庄和地区市民大学
【学友会だより】(OB会報)

発 行 日：隔月 第4水曜日

発行責任者：学友会

※ 許可なく転載禁止